

■自己評価結果公表シート（令和2年度）

1、園の教育目標

- | | |
|-------------------|------------|
| ① よく考え、よくみつめる子ども | 【思考・認識】 |
| ② 自分から進んで創りだす子ども | 【自主・自立・創造】 |
| ③ 辛抱づよく、やりとげる子ども | 【忍耐】 |
| ④ 心の美しい、優しい子ども | 【情緒】 |
| ⑤ 友だちと元気に仲よく遊ぶ子ども | 【協調】 |

2、本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- | |
|-----------------------|
| ○子どもの主体的な遊びを育むための環境作り |
| ○幼児理解に努める |
| ○様々な人との交流の充実を図る |
| ○教職員の資質向上を目指す |

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
<p>◎職員間で情報を交換し合い、子どもの興味・関心を意識した環境を整える。</p> <p>◎子どもの意見に耳を傾け、遊びや学びが発展していくよう必要なヒントを与えたり、追及する面白さを味わえるようにしたりする。</p>	<p>○『子どもの様子』『クラスの様子』など意見交換、情報交換を行うことができた。</p> <p>○子どもの意見をすぐに遊びに取り入れることを意識し、遊びの環境を整えることができた。</p>
<p>◎園児一人ひとりの様子や、支援の必要な園児へのかかわりについて、職員間で話し合い、理解を深める。</p> <p>◎一人ひとりの異なる表現の仕方や、良さを見出す。</p>	<p>○特別支援担当、担任が話し合い、理解を深めることができた。</p> <p>○一人の子どもに焦点をあて、ドキュメンテーションを作成したり、表現を認める声掛けを意識することができた。</p>
<p>◎子ども間で憧れの気持ちを持ったり、刺激し合ったりすることで、交友関係を深められるようにすると共に、職員や調理員、地域の人ともかかわりが持てるよう働きかける。</p>	<p>○コロナ禍のため、地域交流等は、難しかったが、子ども間での交流は深めることができた。</p> <p>○調理員さんとは、今後もっと関わりを深める工夫が必要である。</p>
<p>◎子どもに指導する立場として、自分自身の言動に気を付けると共に、職員間の輪を大切にしながら、保育について議論し、</p>	<p>○動画撮影を通して、子どもの観察だけでなく、自分自身の言葉がけ、関わりも見直すことができた。</p>

<p>高めあえる関係性を築くことで、園全体の保育の質の向上に繋げる。</p>	<p>○学年会では、職員間の連携が取れるように議論し合い、クラスの様子など共有できた。他学年との話し合い、共有等もっと時間を取るようにしていく必要がある。</p>
--	---

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<p>○話し合いや意見交換を盛んに行い、職員間の連携が取れていたことでそれぞれが各項目において、成果を見出すことができた。</p>

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<p>○子どもの主体的な遊びを育むための環境作り</p>	<p>◎子どもの興味・関心を意識した環境設定をすると共に、職員間で情報を交換し合い、環境を整える。 ◎子どもの意見に耳を傾け、遊びや学びが発展していくよう必要なヒントを与えたり、追求する面白さを味わえるようにしたりする。</p>
<p>○幼児理解に努める</p>	<p>◎園児一人ひとりの様子や、支援の必要な園児へのかかわりについて、園内研修や学年会などで共有し理解を深める。 ◎一人ひとりの異なる表現の仕方や、良さを見出し、それを保護者に伝えることで共有できるようにする。</p>
<p>○様々な人との交流の充実を図る</p>	<p>◎子ども間で憧れの気持ちを持ったり、刺激し合ったりすることで、交友関係を深められるようにすると共に、職員や調理員、コロナ禍においても可能な限り、地域の人ともかかわりが持てるよう働きかける。</p>
<p>○教職員の資質向上を目指す</p>	<p>◎子ども達にとって身近な大人として、自分自身の言動に気を付けると共に、職員間の輪を大切にしながら、保育について議論し、高めあえる関係性を築くことで、園全体の保育の質の向上に繋げる。</p>
<p>○環境美化・環境整備に努める</p>	<p>◎園内の清掃や、整頓等、常に意識し、継続的に環境美化に努める。 ◎危険箇所や危険物等に、職員一人ひとりが気づけるように努め、安全に過ごせる環境を整える。</p>